



地理空間情報活用推進基本計画に基づき、G空間情報を高度に活用した安全・安心で豊かな社会（G空間社会）を実現するため、準天頂衛星システムの7機体制の確立及び機能性能向上等を図るとともに、地理空間情報活用技術による「G空間防災・減災システムの構築」を始め、農業・交通等の多分野にわたるG空間プロジェクトの着実な社会実装を政府一体となって強力に推進する。

国土を守り、一人一人の命を救う

- ①準天頂衛星システムを活用した避難所等における防災機能の強化
 - ・実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用の推進
【内閣府：26,735百万円、補正 11,126百万円】
- ②津波浸水被害推計システムの運用
 - ・総合防災情報システムの整備と運用
【内閣府：314百万円の内数、補正 397百万円の内数】
- ③G空間防災システムの普及の促進
 - ・地域防災等のためのG空間情報の利活用推進
【総務省：55百万円、補正 93百万円】



新時代の交通、物流システムを実現する

- ④高度な自動走行システムの開発・普及の促進
 - ・戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）自動運転（システムとサービスの拡張）
【内閣府：28,000百万円の内数】
- ⑤準天頂衛星を活用した無人航空機物流事業の促進
 - ・準天頂衛星を活用した無人航空機物流実証事業
【経産省：4,000百万円の内数】



多様で豊かな暮らしをつくる

- ⑥屋内空間における高精度測位環境づくりの促進
 - ・高精度測位技術を活用したストレスフリー環境づくりの推進【国交省：13百万円】
- ⑦G空間情報センターを活用した大規模イベント来場者等の移動支援
 - ・地理空間情報の流通・利用の促進
【国交省：84百万円の内数】
- ⑬地理空間情報の循環システムの形成
 - ・地理空間情報の流通・利用の促進
【国交省：84百万円の内数】



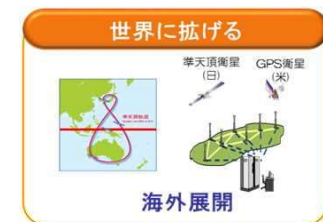
地方創生を加速する

- ⑧農業機械の自動走行技術等の開発・普及の促進
 - ・スマート農業総合推進対策事業【農水省：1,500百万円の内数】
 - ・スマート農業技術の開発・実証プロジェクト【農水省：補正 7,150百万円の内数】
- ⑨地理空間情報とICTを活用した林業の成長産業化の促進
 - ・地方公共団体における森林GIS等の整備【林野庁：326百万円の内数】
 - ・林業イノベーション推進総合対策のうちスマート林業構築推進事業等
【林野庁：1,050百万円の内数】
- ⑩i-Constructionの推進による3次元データの利活用の促進
 - ・i-Constructionの推進による3次元データの利活用の促進
【国交省：2,742百万円 補正 400百万円】
- ⑪中小企業・小規模事業者の研究開発・サービスモデル開発の推進
 - ・測位衛星やリモートセンシング衛星等を活用した中小企業・小規模事業者の革新的なものづくりや商業・サービスの事業化推進【中企庁：14,270百万円の内数】



G空間社会を世界に広げる

- ⑫電子基準点網及び準天頂衛星システムを活用した高精度測位サービスの海外展開
 - ・宇宙システム海外展開タスクフォース
【内閣府：48百万円】
 - ・国際連携・海外展開等推進経費
【国交省：12百万円】
- ⑬地理空間情報の循環システムの形成（再掲）





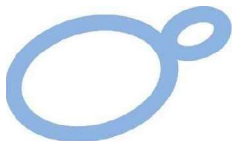
令和2年度G空間関連政府予算案の概要

【単位:百万円】

金額は関連予算含む。十百万円の位(小数点第一位)を四捨五入。
施策単位で額を確認できるものについてのみ集計。内数は集計外。

省庁名	事項	令和元年度 当初予算額	令和2年度 政府予算案	主 な 施 策
内 閣 府 (警察庁含む)	計	26,725	27,517	
	うち 地理情報システム	281	284	総合防災情報システムの整備と運用、 高度な自動走行システムの開発・普及の促進(戦略的イノベーション創造 プログラム(SIP)自動運転(システムとサービスの拡張))ほか
	うち 衛星測位	26,444 ※「臨時・特別の措置」 (9,919百万円)を含む	27,233 ※「臨時・特別の措置」 (10,010百万円)を含む	実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用の推進ほか
総 務 省	計	228	201	
	うち 地理情報システム	67	73	地域防災等のためのG空間情報の利活用推進ほか
	うち 衛星測位	161	128	緊急消防援助隊動態情報システムの運用ほか
法 務 省	計	4,874	4,959	
	うち 地理情報システム	4,779	4,863	筆界特定の推進、登記所備付地図作成作業
	うち 衛星測位	95	96	衛星測位を利活用したGPS測量推進事業
財 務 省	計	16	16	
	うち 地理情報システム	16	16	国有財産情報公開システムの運用
文部科学省	計	3,365	3,395	
	うち 地理情報システム	3,365	3,395	地球観測衛星の継続的開発、利用実証等ほか
	うち 衛星測位	内数	内数	国際的な宇宙開発利用の進展と人材育成のためのプログラム
農林水産省	計	723	695	
	うち 地理情報システム	458	415	地方公共団体における森林GIS等の整備、 林業イノベーション推進総合対策のうちスマート林業構築推進事業ほか
	うち 衛星測位	265	280	VMSの運用ほか
経済産業省	計	1,996	2,050	
	うち 地理情報システム	1,996	2,050	政府衛星データのオープン&フリー化及びデータ利用環境整備・データ 利用促進事業ほか
	うち 衛星測位	内数	内数	準天頂衛星を活用した無人航空機物流実証事業ほか
国土交通省	計	22,474	25,409	
	うち 地理情報システム	21,182 ※「臨時・特別の措置」 (3,300百万円)を含む	20,055 ※「臨時・特別の措置」 (1,372百万円)を含む	i-Constructionの推進による3次元データの利活用の促進、 地籍調査の推進ほか
	うち 衛星測位	865	5,438 ※「臨時・特別の措置」 (1,006百万円)を含む	GNSS連続観測システムの確実な運用による地理空間情報の提供、 準天頂衛星を利用したSBAS性能向上整備、 GPS波浪計による波浪・津波観測の高精度化ほか
環 境 省	計	308	337	
	うち 地理情報システム	308	337	大気汚染等の環境データの情報配信等を行う大気環境監視ほか
防 衛 省	計	62	90	
	うち 地理情報システム	62	90	災害対処等に資する地理空間情報に係るデータの整備
	うち 衛星測位	内数	内数	自衛隊による衛星測位の利用
計	地理情報システム関係	32,514	31,578	
計	衛星測位関係	27,830	33,175	
総 計		60,344	64,753	
対 前 年 度 比			1.07	

(注)四捨五入の関係で各欄計数の和と総計が一致しないところがある。



令和元年度G空間関連補正予算案の概要

【単位:百万円】

金額は関連予算含む。十万円の位(小数点第一位)を四捨五入。
施策単位で額を確認できるものについてのみ集計。内数は「-」で記載。

省庁名	事項	令和元年度 補正予算案	主 な 施 策
内閣府	計	12,086	
	うち 地理情報システム	960	総合防災情報システムの整備と運用、 被災状況解析・共有システムの開発 ほか
	うち 衛星測位	11,126	実用準天頂衛星システムの開発・整備・運用の推進
総務省	計	93	
	うち 地理情報システム	93	地域防災等のためのG空間情報の利活用推進
	うち 衛星測位	内数	アジア・太平洋地域における準天頂衛星活用の包括的実証
文部科学省	計	460	
	うち 地理情報システム	460	地球観測衛星の継続的開発、利用実証等 ほか
農林水産省	計	内数	
	うち 衛星測位	内数	スマート農業技術の開発・実証プロジェクト
国土交通省	計	2,921	
	うち 地理情報システム	2,921	浸水推定図を効率的に作成するシステムの構築（防災地理調査経費） ほか
環境省	計	162	
	うち 地理情報システム	162	大気汚染等の環境データの情報配信等を行う大気環境監視
防衛省	計	内数	
	うち 衛星測位	内数	自衛隊による衛星測位の利用
計	地理情報システム関係	4,596	
計	衛星測位関係	11,126	
総 計		15,722	

(注) 四捨五入の関係で各欄計数の和と総計が一致しないところがある。